

LIVE

大型連休(10連休) 高速道路の様子ライブ



柴山文科相 放射線に関する副読本 積極的な活用を

2019年4月26日 12時33分

教育

文部科学省が去年学校に配った放射線に関する副読本を、滋賀県野洲市の教育委員会が回収していることに関連し、柴山文部科学大臣は副読本の内容は有意義なものだとして、積極的な活用を呼びかけました。

放射線に対する理解を深めてもらおうと、文部科学省は、去年秋から全国の小中学校と高校に内容を改めた副読本を配りましたが、滋賀県野洲市の教育委員会は原発事故の被災者の声の記述が十分でないなどとして、市内の小中学校から回収しています。

柴山文部科学大臣は記者会見で「原発事故や被災者のおかれた状況を軽視しているものでは決してなく、児童生徒の科学的な理解を促すうえで有意義な内容だ」と述べました。

そのうえで「表現も工夫しながら科学的根拠に基づいて見直しを行ったと自負しており、現物をきちんと読んでもらいたい」と述べ、学校での積極的な活用を呼びかけました。

あわせて読みたい

あなたの天気・防災

お住まいの地域の避難・災害情報はこちら

気象

データマップ

気象

防ごう熱中症

鉄道運行情報

ソーシャルランキング

この2時間のツイートが多い記事です



1

福島第一原発の原子炉建屋 開けられる鍵が9000本以上

2



国税査察官を懲戒免職 妻名義のカード利用情報を違法に照会

3



ニホンウナギの稚魚 今季の漁獲量が過去最低に

4



国会答弁でタブレット端末を初導入

5



「身寄り」がいらない それだけで...

ランキンガー覧へ

アクセスランキング